



建設だより

市民病院整備事業 地域版 第14号 2014・7

土工事が始まりました

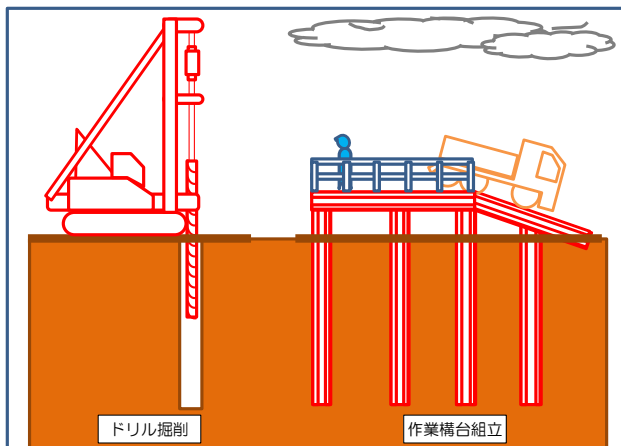
新棟本体の杭工事が終了し、現在は地下工事のために、構台設置工事と土の掘削工事を行っております。

(右写真及び下図参照)

この土工事は、8月下旬まで行う予定です。その後は、建物の基礎をつくる工事を行い、地震対策のために、免震装置を設置します。



【土工事の様子】 2014/6/20 撮影

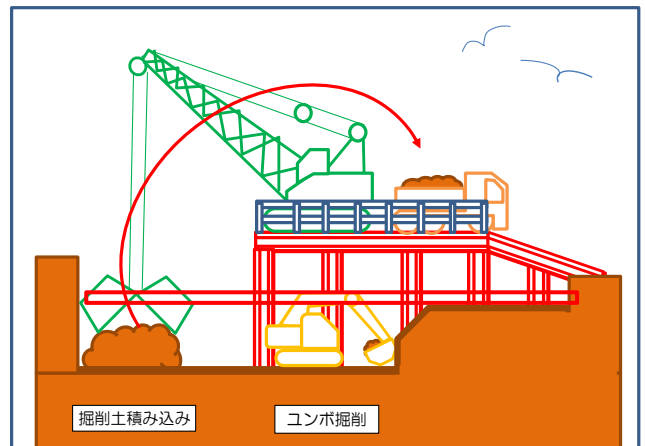


ドリル掘削

作業構台組立

【構台・切梁工事】

構台は地下約10mまで掘り下げた時の地上の仮設の地面になります。切梁は周りの敷地周辺の地面が崩れないように、支えている役割をしています。



掘削土積み込み

ユンボ掘削

【土工事】

構台工事と同時に土の掘削工事も行います。深さ約10mまでユンボで掘り下げ、クレーンでトラックに積み込みます。約3か月間をかけて地下の躯体工事のための準備を進めます。

新棟建築工事進捗【平成 25 年 10 月～平成 26 年 6 月】



平成 25 年 10 月
旧建物基礎解体、土壌汚染対策工事



平成 25 年 12 月
仮設ロータリー整備、山留工事



平成 26 年 1 月
旧正面玄関解体工事、山留工事



平成 26 年 2 月
山留工事、杭工事



平成 26 年 4 月
杭工事



平成 26 年 6 月
土工事、構台設置工事